

# やまがた市議会報

発行 山形市議会 編集 山形市議会事務局 山形市旅籠町二丁目3-25 電話 642-8404 平成26年8月1日 / 189号  
ウェブサイト <http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/gikai/> やまがた市議会 検索

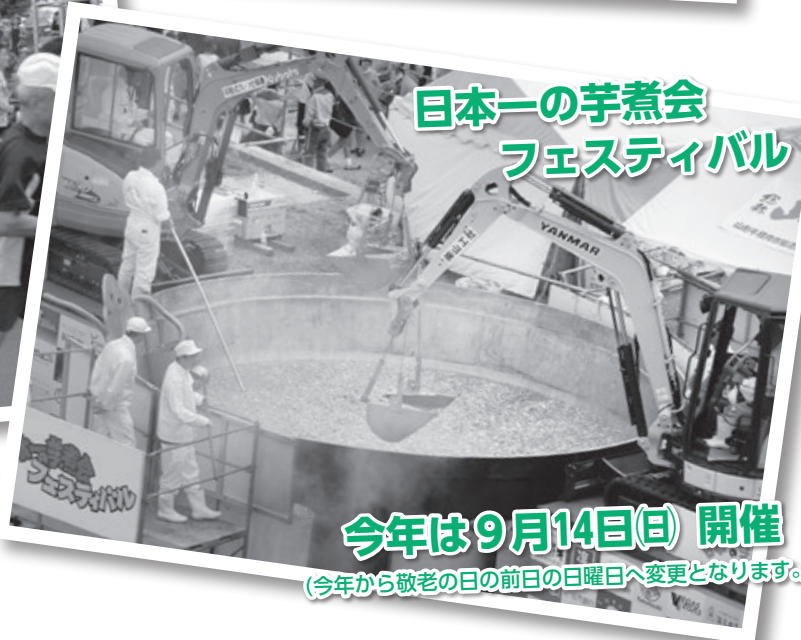


山形花笠まつり  
8月5日(火)～7日(木)  
パレード開始 午後6時



第2回山形まるごとマラソン  
10月5日(日)

山形市総合スポーツセンターをスタート



日本一の芋煮会  
フェスティバル

今年は9月14日(日)開催

(今年から敬老の日の前日の日曜日へ変更となります。)

6月  
定例会

子どもの外来医療費無料化 中学3年生まで拡大

平成25年9月定例会から3回の継続審議を経て  
公契約条例の議案は賛成少数で否決

関連記事13ページ

## 一般質問



東北六魂祭で披露された  
山形伝統工芸神輿

### 支え合いの精神で 活気あるまちづくりを

#### 有害鳥獣対策で

#### 猟友会とのさらなる連携を図れ



斎藤 武弘 議員

**質問** 有害鳥獣の追い払いパトロールの委託先にはどのような指導をしていくのか。

**答弁** 山寺・高瀬地区を中心

に実施しており、今後もより効果的な被害防止や被害発生時の迅速な対応など、広く地元の見解が業務に反映されるよう指導していく。

**質問** 狩猟資格を有する猟友会の会員を確保するため、もっと手厚い支援をすべきではないか。

**答弁** 有害鳥獣駆除を安全に行うための射撃訓練費用など

として、猟友会に50万円の補助を行っている。支援内容について引き続き協議していく。

**質問** 有害鳥獣の捕獲頭数に応じて奨励金を払う制度を設

#### 質問者

#### 質問の要旨

**斎藤 武弘**  
(自民党・望海)

〔質問〕

東北六魂祭の効果、政府の規制改革の農業改革に関する提言、市街化調整区域の開発行為 ほか

**折原 政信**  
(所属党派なし)

〔質問〕

胃がんリスク検診と中学2・3年生へのピロリ菌抗体検査、こころの体温計、地域包括ケアシステムの構築 ほか

**尾形 源二**  
(自民党・望海)

〔質問〕

街づくりは人づくり、学術研究都市 価値あるものづくりをする都市の色彩を強めよ、快適な都市空間形成を ほか

**武田 新世**  
(所属党派なし)

〔質問〕

子育て世代を応援する施策の導入、市民の命を守るために ほか

**伊藤美代子**  
(市民連合山形市議員)

〔質問〕

嘱託職員の雇用形態見直しは官製ワーキングプア量産に、高齢者福祉のグランドデザインは ほか

**須貝 太郎**  
(自民党・望海)

〔質問〕

国家戦略と山形市の対応、国土強靱化、山形魂、教育問題、2025年問題

**鎌水 一美**  
(緑 政 会)

〔質問〕

山形市の目玉事業構想は、快適で安心な都市機能の充実、観光地域環境整備事業費の有効活用、独居老人に希望を ほか

**鈴木善太郎**  
(自民党・望海)

〔質問〕

行政評価、町内会・自治会、空き家対策条例化、総合的な自然災害対策、行政改革と組織のフラット化 ほか

け、円滑な駆除活動が行われる環境をつくるべきだと思っております。

**答弁** 平成26年度からは、県

鳥獣被害防止緊急捕獲対策事業を活用し、捕獲頭数に応じた捕獲活動費の支払いや処理費用を支援する予定である。

支援単価は一頭につきイノシシ・サルなどが8000円、その他の獣類が10000円、

鳥類が2000円である。

**質問** 5月に開催された東北

六魂祭は、26万人もの観客で会場が埋め尽くされ、大変盛況であったが、経済効果はどれほどになるのか。

**答弁** フィデア総合研究所では、経済波及効果を24億5000万円と発表しており、山形への経済効果は多大なものがあつた。



▲市医師会との連携強化で検診の充実を



折原 政信 議員

### 市民の意見を「こびっと」把握した福祉施策を



山形市斎場

▲今後も公募による指定管理者制度の推進を

**質問** 胃がんリスク検診を、胃カメラやバリウム検査などと併せて実施してはどうか。

**答弁** 今後、市医師会と協議していく。

**質問** 前立腺がん検診の助成は、協会けんぽや生活習慣病予防検診を受ける方は対象にならないため、再度検診を受ける必要がないように体制を整備すべきではないか。

**答弁** 市が行っている検診と同じ機関で職場健診を行っている事例もあり、一度の検診で安価な料金で受けることができるか調整していきたい。

質問 平成25年12月に学校検

**質問** 国のガイドラインを考慮しながら、ピロリ菌抗体測定の実施方法を引き続き調査・研究していく。

**質問** 心の健康状態をチェックできるこころの体温計を導入してはどうか。

**答弁** 国の補助制度が26年度までとなっているため、さまざまあるメンタルヘルス情報から効果的なものを検討していく。

**質問** 福祉サービスの相談を専門とするアドバイザーを、コミュニティセンターに配置してはどうか。

**答弁** 地域包括支援センターの機能をより強化し、身近な相談機能を発揮できるように検討していく。

問 平成25年12月に学校検

**質問** 高齢者に対して、健康麻雀をもっと推進すべきだと考えるがどうか。

**答弁** 健康麻雀を開催しているいきいきサロンは1カ所あり、大変好評だと聞いている。いきいきサロンを奨励するため、市社会福祉協議会を通じて各町内会に紹介していく。

**質問** 現在建設中の幼児遊戯施設で鯉のぼりを悠々と泳がせ、子ども達が喜べるようにすべきだと思うがどうか。

**答弁** 利用する子どもと保護者が季節を感じられるような行事を予定しているほか、複数のポールを利用して鯉のぼりを大空に泳がせるなど、子供たちがわくわくするような仕掛けをしていく。

**質問** 県が示している「さんさんプラン」をどのように考えているのか。

問 平成25年12月に学校検

**質問** 教育基本計画の中で、学校教育の役割として大きく役立つと考えているため、今後も適用していきたい。

**質問** 学校へのエアコン設置は、教育環境整備の優先順位を考慮した上で検討していくべきだと思うがどうか。

**答弁** 教育環境の向上と暑さ対策として、省エネルギーに対応した高性能型の冷暖房設備を整備する予定であり、F式石油暖房機の設置年数の古い学校から着手していく。

**質問** 消防本部のホームペー

問 平成25年12月に学校検

**質問** 政府の規制改革会議の農業ワーキンググループが発表した改革提言をどのように考えているか。

**答弁** 地域の農業と密接にかかわるもので、地域の実態を十分に把握しないままの性急な制度変更は行うべきでないと考えている。

**質問** 市街化調整区域の農用地に住宅を建設する場合、農

問 平成25年12月に学校検

**質問** 指定管理者制度における公募の判断基準を聞きたい。

**答弁** 振除外手続きや開発許可が必要だが、現在の基準はどうか。

**答弁** 農家の分家や、既存集落内に10年以上の居住歴があるものなどが条件となる。また農振除外は、他の土地をもつて代えることができないことなど5つの要件を全て満たすことが必要となる。

問 平成25年12月に学校検

**質問** 公平性、透明性の確保と、民間の能力の効果的な活用のため公募を原則とするが、「運営にあたって特殊な専門性が要求される施設」、「地域と密着した運営が必要で地域の団体を指定管理者とする施設」、「法人設立時の出資状況から他団体との信頼関係のもとで運営する必要がある施設」、「市長がやむを得ないと

問 平成25年12月に学校検

**質問** 斎場の業務は特殊業務にあたらなかったのか。

**答弁** 火葬業務は、国家資格や卓越した技能が無くともできる業務であり、特殊業務にはあたらぬ。

**質問** 認める施設」の4つの判断基準で非公募とする施設もある。業務実績の評価・検証を行い、公募による指定を推進していく。

問 平成25年12月に学校検

※1 農振除外…転用したい農地が農用地区域に該当している場合、農地法による転用許可を受ける前に農用地区域から除外をすること。  
 ※2 こびっと…甲州弁でしっかり、ちゃんと、きちっとの意味。

## 目指せ 東北州の州都(圏) Part II 冬季オリンピックの誘致を

尾形 源一 議員



**質問** 文化の香り高い学術研究都市を目指して、研究機関、映画撮影所、音楽大学などの誘致に特化すべきではないか。また、伝統的技術の地道な継承が、「価値あるものづくりをする都市」につながると思いますがどうか。

**答弁** 山形の力である伝統的産業の高度な技術力を生かしながら、新たな産業を創る息吹を吹き込ませるため、今後新規施策の推進に取り組んでいく。

**質問** 東北の要、南東北の拠点性を高めるため、東北中央



▲1998年冬季オリンピック誘致に伴う施設構想

自動車道・東北横断自動車道の早期完成、新幹線の東京・山形間2時間の実現、整備新幹線への格上げを強力に働き掛け、福島駅にのみ停車する2時間圏を実現すべきだと思いがどうか。

**答弁** 山形新幹線・奥羽本線の高速化などを国や県へ要望しており、県では奥羽新幹線の建設促進に必要な調査の実施を国に提案している。停車駅見直しによる速達性向上は、JR東日本に要望したが難しいと回答されている。今後も、奥羽新幹線実現について情報収集に努め、新幹線の速達性向上とあわせて、関係機関へ働きかけていく。

**質問** 緑地ガーデンや花壇公園、憩いの場としてのオープンスペースを中心市街地に整備すべきと思いがどうか。

例と効果などについて調査していく。

**質問** 定期予防接種のスケジュール管理は保護者の負担となっているが、接種予定日が近づいたらメールでお知らせしてはどうか。

**答弁** 予防接種は、子どもの健康状態を見ながら実施することが重要であるため、かかりつけ医を決めて医師と相談

**答弁** 中心市街地では新たな用地取得による整備は難しいため、公共施設の敷地を活用して設置できないか検討していく。

**質問** 住民自治を育て、成熟させるため、住民自治基本条例の制定と市域内分権に取り組むべきだと思いがどうか。

**答弁** 第7次総合計画で、市民・事業者・行政によるまちづくりや行政経営の基本的な視点などを規定した基本構想を議会の議決を経て定めており、自治基本条例の役割を果たしている。市域内分権に向けては、各種施策の進行状況を検証し、総合的な施策調整を図りながら進めていく。

**質問** 冬季オリンピックの誘致と実現は、次の時代と子供たちへ大きな夢を提供できる。他市に先駆けて誘致に手を上げ、決議するべきだと思いがどうか。

**答弁** 本市での開催には、スケート競技屋内施設などの新規施設の整備や既存施設の大規模な改修に相当の経費が必要となる。その後の施設利用や維持管理、整備に伴う周辺環境への影響なども考慮すると、誘致は困難と考えている。

**質問** ガン征圧を官民挙げての取り組みとするために、都市宣言をして「啓蒙・予防・早期発見・支援・フォロー」

## 市民の命を守るための 安全・安心な街づくりを

武田 新世 議員



**質問** 公共施設にあるAED

は、夜間や休館日などに使用できない場合がある。24時間365日使用できるように、市

内のコンビニへの設置を検討してはどうか。

**答弁** 救急車の出勤時間とコンビニへAEDを借りに行く時間との関係や、先進地の事

しながら、接種スケジュールを立てるように勧めている。

**質問** 予防接種お知らせメールの導入は、他市町村の状況などの情報収集をしながら検討していく。

**質問** 安心して出産や子育てができるよう、保護者を対象に子育てサービスなどの情報をメールマガジンで配信してはどうか。

**答弁** 子育て中の方に必要な情報や催し物などの情報は、市ホームページ「なんたっすやまがた」のメールマガジン機能などを活用して提供できないか検討していく。

**質問** 出産や育児に関する不安を少しでも取り除く体制を整備するため、産後ケアセンターを開設し、育児支援を行ってはどうか。



▲使用者に配慮したトイレ改修を

**質問** 介護保険計画の策定に当たり、生活支援を担う事業所は現場との情報交換を希望しているがどう考えるか。

**答弁** 6月中に実態調査を行う。特養施設長連絡会などに市職員も参加して意見を聞いており、これらを踏まえて計画をつくりたい。

**質問** 今後、業務が増える地域包括支援センターの委託料を増やし、人員を増やす必要があるのではないか。

**答弁** 平成27年の介護保険改正に伴い、業務内容も大きく変わることが予想されるため、業務量などを把握しながら委

**質問** 市医師会との連携を図り、認知症対応力向上研修を修了した「かかりつけ医」をしおりに掲載するなど、市民に知ってもらう取り組みを検討していく。

**質問** 買い物支援をもっと広げるべきであり、高齢者福祉施策としても必要であると思っどうか。

**答弁** 移動販売会場への送迎支援やiPadの利用促進、他の地区での事業の実施をと

**質問** 障がい児を送迎してくれる移動ボランティアは高齢化が進んでいる。事業の継続に向けた取り組みが必要ではないか。

**答弁** 福祉有償運送の利用は大変役に立っている事業であり、市としても障がい児の学校送迎支援を行っている事業者への運行事業補助を行っている。障がい児の学校送迎の在り方との関わりも踏まえながら、事業の継続に向けた課題の内容を調査していく。

**質問** トイレの洋式化が不足している場合は、施設改修時にあわせて必要な改修を行っていく。手すりの設置は、早急な対応が必要な場合に進めていく。

**質問** 嘱託職員の雇用形態を見直して、原則臨時職員にする検討をしているが、官製ワーキングプアや専門性のある職種の人材不足につながるのではないか。

**答弁** 業務内容の整理とともに、報酬額や臨時職員の賃金もあわせ、適正な人材が確保できるように慎重に検討していく。



伊藤美代子 議員

## 高齢者福祉・山形市の ブランドデザインを



▲AEDをより身近なものに

**答弁** 地域ぐるみの子育て支援を目指し、民生委員・児童委員などの協力を得て、こどもには赤ちゃん訪問の実施や保健師などによる育児支援を行っている。産後ケアセンターの開設は、国の動向などを見ながら情報収集を行っていく。

**質問** 市職員全員がゲートキーパーとなるように研修を

受講させて、日常業務から自殺予防に役立つ仕組み作りをしてはどうか。また、市民を対象とした、ゲートキーパーの養成を行うべきだと考えるがどうか。

**答弁** 自殺対策緊急強化事業として、庁内の関係課における連絡会での情報共有や市民に向けての講演会の開催、啓発グッズの配布など全庁的に

取り組んでおり、平成25年度からは職員を対象としたゲートキーパー養成講座を実施している。今後、全職員の受講を目指すとともに、市民を対象とした養成講座も実施していく。

**質問** より親切で便利な窓口を目指すため、高齢者や障がい者が多く利用する福祉推進部の窓口を一本化し、ワンス

トップ行政サービスを導入してはどうか。

**答弁** 福祉窓口のワンストップ行政サービスの導入は、福祉行政全般に精通し、トータルコーディネートができる専門職員の配置が必要となることから、他自治体の取り組みなどの情報収集を図りながら、本市への導入方法について調査研究していく。

※1 ワンストップ行政サービス…さまざまな行政手続きをいっぺんに行えること。  
 ※2 オレンジドクター…もの忘れ・認知症の相談が可能であると県が認定した医師。

## 山形魂による

### 政策展開を図れ

須貝 太郎 議員



**質問** 本市の地酒「山形魂」のラベルの文字を、市長はどのような想いで書いたのか。

**答弁** 祖先を敬う、それが自然の草木を敬う、またそれが人を敬う、これが山形の昔からの魂の一つになっているという想いで書いた。

**質問** 本市の特性を生かした提案を行い、国家戦略特区の指定を積極的に目指してはどうか。

**答弁** 指定を受けるには、大胆な規制緩和に基づく民間も含めた新たな事業への取り組みが求められるが、地場産業への影響も考慮する必要がある。

▲山形市の地酒セット「山形魂」



る。区域指定を受けている都市の取り組み状況や、民間企業などの動向を注視しながら検討していく。

**質問** 国の主要施策の一つである国土強靱化をどのように考え、計画策定を検討しているのか。

**答弁** 国の基本計画と自治体で作る計画のガイドラインが示されたため、内容を確認した上で、策定の必要性を検討していく。

**質問** 子どもの運動能力と学力は相関関係にあると言われているが、どのように考えているのか。

**答弁** 体力と学力との相関関係は明らかではないが、基本的な生活習慣の確立が体力にも学力にも大きな影響を与えていると考えられる。児童生徒の生活習慣の改善に家庭教育

育と連携して取り組むことが大切である。

**質問** 子供たちの生活習慣の乱れが問題行動に結び付くと言われているが、どのように考えているか。

**答弁** 子供たちの生活習慣の乱れが、学習意欲や体力・気力の低下につながっていることは、さまざまな方面から指摘されている。子どもの基本的な生活習慣の確立に向けては、学校や家庭、地域、関係機関・団体などと連携を図りながら、丁寧な指導に取り組んでいく。

**質問** 教育の観点から、男性の草食化をどのように考えているのか。

**答弁** 若者が結婚を前向きに考えられるよう、あらゆる機会を通して意識啓発を進めながら、社会全体で若者を支援

する体制を整えていくことが重要である。

**質問** 結婚や生物学的見地からの出産適齢期などの指導を、学校教育の中に取り組みことはできないのか。

**答弁** 学校教育活動を通して結婚や出産などを学習しているが、今後も結婚や出産、子育ての意義などを自ら学び考えていけるよう丁寧な指導を心がけていく。

**質問** 2025年問題の課題や対応策をどのように考えているのか。

**答弁** 生産年齢人口の減少による税収減少や、高齢化の進展による医療費・年金などの社会保障費の急増などが考えられ、その対応は喫緊の課題である。国が構築する制度を確実に市民に届けられるよう対応を進めていく。

## 快適で安心な

### 都市機能の充実のために

鑑水 一美 議員



**質問** 快適で安心な都市機能を充実させるため、傷みが激しい側溝や水路の整備費用を大幅に増額し、市民の要望に

応えていく必要があるのではないか。

**答弁** 毎年、年度途中の状況を見て補正予算により増額して対応している。安全・安心

を確保するため、緊急性・必要性、市民からの要望などを総合的に考慮しながら検討していく。

**質問** 事業を計画する際の情報収集や分析などはどのように行っているのか。また、市民の考えが反映されたものになっているのか。

**答弁** 新規事業は、担当課で市民ニーズ、実施効果、国や

他都市の事例などを分析した上で立案している。関係団体や市議会の意見も十分踏まえながら検討を進めることにより、市民の考えを反映させるよう努めている。

**質問** 天童高原と連結した林道を活用し、面白山コスモスベルグに新たな拠点施設を整備してはどうか。

**答弁** 面白山地区はコスモス

ベルグや溪谷ハイキングなど自然派志向の観光地として整備を進めている。天童市が進める天童高原の整備事業の成果を見極め、地元関係者などの意見も聞きながら検討していく。

**質問** 面白山エリアに向かう市道の道幅が狭く、運転に危険を感じるため、待避所の数を増やして安全を確保すべき

\*1 国家戦略特区…産業の国際競争力の強化と、国際的な経済活動の拠点の形成のために、規制改革などの施策を総合的かつ集中的に推進する国が定めた特別区域。

\*2 2025年問題…国民の4人に1人が75歳以上の超高齢社会となり、社会保障費の増大などが心配される問題のこと。



▲改修が望まれる馬見ヶ崎川上流

**答弁** 県が管理しており、改修工事計画はないものの、支障が生じた箇所は適正に対処

**質問** 馬見ヶ崎川上流の改修工事の計画はあるのか。

**答弁** 避難施設などを記載した土砂災害ハザードマップを作成・配付し、円滑な避難を周知している。災害により孤立状態となった場合は、消防や自衛隊にへりを要請し、傷病者や緊急物資の搬送を行う。



鈴木善太郎 議員

### 積極的な事業評価により 行政運営の改善を図れ



▲環境の整備が望まれる面白山コスモスベルグ

ではないか。  
**答弁** 道路幅員が狭く車両のすれ違いに支障を来している約1・8km区間には、待避所を2カ所設け、その前後に待避所までの距離を表示した案内看板を設置している。市道隣接地の土地所有者の協力を得られる箇所があれば、新たな待避所の増設を検討していく。また、待避所案内看板の

増設や交通安全対策として道路警戒標識なども設置していく。

**質問** 孤独死を防止するため、介護施設とは別に独居老人がお互いに支え合い共同生活を営むことができるシェアハウスを立ち上げてはどうか。

**答弁** シェアハウスは高齢者と若者が一緒に生活を営むなど、全国的にも新しい生活スタイルであるため、高齢者の住居施策として調査研究をしていく。

**質問** 有害鳥獣の捕獲に賛同する狩猟者に限定して、猟銃所持の許可を継続するのに必要な各種申請手数料を助成することはできないか。

**答弁** 鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律の規定

することのことであった。本市も適切な維持管理に努めるよう要望していく。

**質問** 地区社会福祉協議会には活動活性化の助成があるが、町内会には助成がないことをどう考えるか。

**答弁** 町内会の活動に対して、いきいき地域づくり支援事業やごみ集積所への支援などさまざまな支援を行っており、今後とも町内会の活動支援の在り方について研究していく。

**質問** 老朽危険空き家除去の補助対象者や対象物件はどのように決定するのか。

**答弁** 空き家の所有者や相続人などで、周囲への悪影響などの要件や住宅不良度の基準を満たしたものが対象となる。事前に現地調査をした後、申請順に決定する。

の除去費用を公費で支出する

**質問** 個人が所有する空き家の評価は適正なのか。事前検証や評価はしたのか。

**答弁** 建物の解体撤去に多額の費用がかかり、撤去が進まないことから、市民の安全な生活を確保するために必要な事業である。次年度に向けた取組方針調整の中で必要な取組みとして評価している。

**質問** 宅建協会などと連携し、空き家を再利用するための制度化を進めてはどうか。

**答弁** 宅地建物取引業者による情報提供は十分に行われていると考えるが、より手軽に相談できる仕組みの必要性を今後研究していく。

の会員は、猟銃所持の許可を更新する際に、技能講習が免除されている。また、25年度から県の新規取得者確保対策事業として、県猟友会が行う新規会員の備品購入費支援に対する助成や狩猟普及セミナーなどのイベント開催に対する助成が行われている。

により、平成24年度から有害鳥獣の駆除に参加した猟友会の会員は、猟銃所持の許可を更新する際に、技能講習が免除されている。また、25年度から県の新規取得者確保対策事業として、県猟友会が行う新規会員の備品購入費支援に対する助成や狩猟普及セミナーなどのイベント開催に対する助成が行われている。

の会員は、猟銃所持の許可を更新する際に、技能講習が免除されている。また、25年度から県の新規取得者確保対策事業として、県猟友会が行う新規会員の備品購入費支援に対する助成や狩猟普及セミナーなどのイベント開催に対する助成が行われている。

# がんばる地域交付金事業や

## こども医療給付の拡充経費を審査

### 予 算

#### 委員 会

一般会計補正予算および専決処分の承認について当局から説明を受けた後、質疑を行い、案件を担当する各分科会に分割付託して審査を行いました。各分科会委員長から審査の経過と結果について報告を受けた後、採決した結果、全員異議なく可決および承認すべきものと決定しました。

## 6月の主な補正予算 一般会計 2億2,363万円

※平成25年度中に経済対策として事業を前倒しで実施したものについて、26年度当初予算に重複して計上されている減額分を除いた額を掲載しております。

<主なもの> (千円以下切り捨て)

- こども医療給付事業…………… 6,057万円
- 高規格救急自動車購入費…………… 3,667万円
- 幼児遊戯施設アプローチ広場等整備事業…………… 3,563万円
- 緊急雇用機会創出支援事業…………… 2,950万円
- 第二小学校グラウンド等排水改良事業…………… 1,900万円

実施した事業の予算重複分が減額されているが、前倒す必要はあったのか。

**財政課長** 少しでも発注時期を早めることで地域経済の活性化を促すことや、財政的な面から有利な起債を活用できたため、前倒して実施した。

2つの前倒し事業の地方負担額は、がんばる地域交付金の算定に含まれている。

**委員** こども映画プロジェクトは、どういった子どもを対象に参加を呼びかけていくのか。

**文化振興課長** 広報やまがたで募集するほか、こども映画製作ワークショップは、東北芸工大で実施している映画製作ワークショップの参加者に声をかけていく。また、優れた映画を上映することもシネマテークは、親子映画の会や、その他の団体に声をかけする。

## 建物の老朽化により シルバー人材センター作業所を移転

### 厚生分科会

**委員** シルバー人材センター作業所の移転の経過はどうか。

**長寿支援課長** 平成23年度の行政監査で、施設の老朽化が進んでいるため安全・安心の観点から今後の在り方について検討するよう報告を受けた。その後、元消防署西出張所と北出張所を移転先として検討し、シルバー人材センターにも現場を確認してもらった結果、西出張所に決定した。

**委員** 工事内容はどのようなものか。また、いつ頃移転するのか。

**長寿支援課長** 作業所に改装する内装費や設備費となる。8月下旬に契約をして12月上旬まで工事を行い、12月中旬に移転する予定である。

**委員** 放課後児童クラブを新たに設置する場合は、1カ所当たりの補助額は350万円が上限ではないのか。

**こども福祉課長** 今回新たに西部児童館に設置するため、運営費

と改修費などを合わせた予算となっている。

**委員** 西山形小学校への放課後児童クラブの設置は検討したのか。

**こども福祉課長** 小学校に余裕教室が無かったため、西部児童館へ設置することになった。

**委員** 放課後児童クラブへの入所者はどれくらいか。

**こども福祉課長** 11人の入所を予定しており、最大で30人程度の入所が可能である。

## 安全・安心を守るため 高規格救急自動車を購入

### 総務分科会

**委員** 高規格救急自動車の更新の目安はどのくらいか。

**消防本部総務課長** 9台の高規格救急自動車があり、計画に基づき購入から7年または10万kmを更新の目安としてい

る。現状で10万kmを超えた6台の車両は、定期的に詳細な点検・整備を行っている。新しい車両は使用頻度の高い専用に配備するようにしている。

**委員** 3月の補正予算により



▲放課後児童クラブの設置で利用拡大が期待される西部児童館



**委員** 幼児遊戯施設のアプローチ広場はどのように整備するのか。

**こども保育課長** ポールを設置してフラッグを飾ったり、花を植えたモニュメントを設置してにぎやかさを創出するなど、わくわくするようなものを考えている。

**委員** がん患者用ウィッグへの購入助成は、がん患者のほとんどが対象となるのか。

**健康課長** 扶養親族の人数などもあるが、年収800万円程度になると該当しない可能性はある。

**委員** 助成金の申請は病院でも行えるのか。

**健康課長** 市役所で申請を行う制度であり、申請書と領収書などを提出してもらうことになる。

**委員** 病院でも申請が行えるようにすべきではないか。

**健康課長** 県の要綱により、実施主体となっている市町村に申請を行うことになるが、改善するよう要望したい。

**委員** 小児がんの患者も対象となるのか。また、子ども用のウィッグを作るには助成額が少ないのではないか。

**健康課長** 子どもも対象としているが、子ども用のウィッグの金額は把握していない。

## 緊急雇用機会創出支援事業の効果を議論

### 産業文教分科会

**委員** 緊急雇用機会創出支援事業における中小企業などの販路拡大は、どのようなものを検討しているのか。

**商工課長** 全国の企業に精通している会社に本市の企業を紹介してもらい、技術的にマッチングできるところがあれば、具体的な商談にまで持ち込んでいく事業である。

**委員** 県の補助金が主な財源であるが、あらかじめ具体的な事業の指定はあるのか。

**商工課長** 新規で原則単年度事業のものに限られる。平成26年度は地域人づくり事業との指定があり、失業者を雇うだけではなく、地域産業の育



▲改良工事で利用しやすいグラウンドへ(山二小)

成や販路拡大で処遇を改善する事業として各市町村が独自に考えている。

**委員** 雇用の見込みはどのくらいか。

**商工課長** 地元の中小企業の雇用枠の拡大が目的であるため、実際の失業者の雇用は4人である。

**委員** 農業用施設復旧等雪害対策事業費補助金は、国が復旧に対するもので、市が撤去に対するものなどのすみ分けをしているのか。

**農政課長** 国の補助事業に上乗せする形の補助であり、資材の購入のほか工事費・撤去費を追加している。平成26年3月の追加補正予算の繰越分と一体的に執行していく。

**委員** 第二小学校のグラウンドと排水施設改修工事の期間中は、グラウンドが使えなくなるのか。

**教委管理課長** 工事期間中は冬期間も含めグラウンドが使用できなくなるため、その期間は体育館や近隣の小中学校のグラウンドで授業を行うことを想定している。

## 山形駅前広場の舗装と公園フェンスの更新で安全を確保

### 環境建設分科会

**委員** 山形駅前広場の舗装改築工事の実施により、バスおよびタクシートの利用や歩行者への影響はないのか。

**道路維持課長** バスプール側は夜間工事を主体とし、バス営業などに影響がでないように考えていく。タクシープールの側の工事も夜間工事を主体とする予定だが、施工にはタクシー協会からの協力も必要になると考えており、現在、協会と打ち合わせを行っている。

**委員** これまでも資材や人手の不足が懸念されてきたが、今回の工事の見通しをどのように想定しているのか。

**道路維持課長** 今回の舗装改築工事は、工事面積が25000㎡程度で大規模な工事ではないため、年度内に完了する見通しである。

**委員** 街区公園のフェンスを更新するに当たり、改修に関する明確な基準はあるのか。また、その基準が今回

改修する公園の選定に関係しているのか。

**公園緑地課長** 基準は定めていないが、街区公園は月2回のパトロールを行っており、設置年数や点検状況、転落の危険度などから判断して選定している。

**委員** フェンスの更新は危険箇所だけの部分的な改修となるのか。

**公園緑地課長** 改修していないフェンスを全て更新する予定である。



▲安全を強化するためフェンスの更新を予定している小立公園

# 子ども・子育て支援新制度に向けて 保育設備や運営基準を明確化

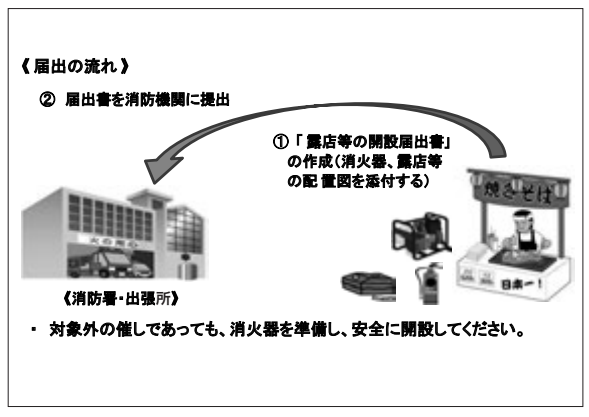
## 常任委員会

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の設定などの議案15件と、継続審議中の公契約条例の設定について審査しました。

## 公契約条例の設定には賛成者多数

### 総務委員会

**委員** 市民にとって生活の基盤となっている軽自動車の税率を引き上げる中、法人市民税の税率を引き下げるのはなぜか。



▲露店などを開設する場合は消火器の準備と届け出が必要

**予防課長** 消防法による義務付けはなかったが、これまでも指導をしていた。  
**委員** 町内会の夏祭りや学校行事などは条例の対象にはならないのか。  
**予防課長** 相互に面識のある方が参加する場合は、意思の疎通が図られるため、防火にも協力的体制がとれると考えられる。また、火災が発生した場合も、迅速に初期消火や避難が

## 市民税課長

今回の法人市民税の改正は、地域間の税源の偏りを見直して財政力格差を縮小するものである。引き下げ分は国税として徴収されるため、企業にとっての負担は変わらない。

**委員** 屋台が火気を扱う場合、これまで消火器設置などの義務付けはなかったのか。  
**予防課長** 消防法による義務付けはなかったが、これまでも指導をしていた。

できると想定されるため、規制の対象外となっている。  
**委員** 公契約条例案は、内容よりも感情的な部分があり反対していると業界団体から聞いており、理解がないまま進んでいくのは残念である。仮に条例が制定されても、公共事業の入札が支障なく行えるか不安であるがどうか。

## 契約課長

感情のもつれはあると感じている。関係者への最初の説明後、市の意見を十分に聞いてもらえない状況になったのは残念である。条例の運用には業界団体などの協力が不可欠であり、十分に説明をしていきたい。

**委員** シンポジウムをもっと早く開催していれば、理解が深まったのではないかと。  
**契約課長** もっと早い時期にシンポジウムを開催していただければ、より理解が深まったのではないかと思っている。

**委員** 町内会の夏祭りや学校行事などは条例の対象にはならないのか。  
**予防課長** 相互に面識のある方が参加する場合は、意思の疎通が図られるため、防火にも協力的体制がとれると考えられる。また、火災が発生した場合も、迅速に初期消火や避難が

## 安全・安心な保育環境整備で働く親を後押し

### 厚生委員会

**委員** 家庭的保育事業などの保育士の配置や自園調理を、国が示している基準より厳しくしているが、認可保育所の基準と比べてどうか。  
**こども保育課長** 全員が保育士の有資格者となる小規模保育事業A型は、認可保育所と同様である。B型は有資格者が2分の1以上であり基準を下回っているが、運営している認可外保育施設が新制度に参加できるようにするため、国と同じ基準とした。給食は原則自園調理だが、連携施設や関連法人からの搬入を例外としている。

**委員** 国の基準に上乗せした場合の財源はどうか。  
**こども保育課長** 国から示されている公定価格の仮単価を分析し、必要があれば上積みをするので、しっかりとした保育をしてほしい。

**委員** 市が財政的に負担しなければ保育の質を保てない制度では問題があることを、国に要望すべきではないか。  
**こども保育課長** 国の基準に上乗せや変更をしているが、



▲国・県に要望してより良い保育環境整備を

今後は県を通して市の考えを伝えていきたい。  
**委員** 事業所内保育で地域の受け入れ枠を設定するが、募集しても該当者がいない場合はどうなるのか。  
**こども保育課長** 地域の受け入れ枠を確保していれば認可は行うことになる。

**委員** 子ども・子育て支援新制度では、保育事業者は保護者との直接契約で応諾義務を負うが、守られているかを確認する仕組みはあるのか。  
**こども保育課長** 事業者からの運営状況の報告を受けて、確認基準のとおり運営しているか監査する予定であり、利用のあつせんや調整にしっかりと関わっていく。  
**委員** 保育所には応諾義務があることを保護者に示すべきではないか。

※ 子ども・子育て支援新制度…幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援の拡充や質を向上させるため、平成27年4月から開始される制度。



▲事情に配慮した手当の支給で子育て家庭を支援

**こども保育課長** 事業者に十分な説明をした上で認可や確認を受けてもらい、あわせて保護者にも伝えていく。

**委員** 福祉医療給付金の支給対象者となる、配偶者からの暴力による被害者はどのくらいいるのか。

**こども福祉課長** 平成25年度に閲覧防止などの申し出をしている方が62人おり、そのうち裁判所からの保護命令を受けている方が5人いるため、支給対象者は5人程度を想定している。

**委員** 健やか教育手当は、どのような家庭が新たに対象となるのか。

**こども福祉課長** 裁判所からの保護命令を受けた家庭が対象となり、1人を想定している。

**委員** 今回の地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の改正で、樺沢産業団地地区整備計画区域に建築制限が設けられているが、制限の内容は他の産業団地と比べてどうなのか。

**建築指導課長** 他の産業団地とは用途地域により違いがあるが、地区整備計画区域は用途制限が準工業地域と同程度に該当するものである。具体的な制限内容などは、都市計画の決定に基づいたものである。

**委員** 改正案の中で、法人や個人への罰則適用の免責規定が削除されているが、これまでの免責に関する規定は無くなるのか。

**建築指導課長** 判例などにより、免責規定はこれまでどおり適用されることになる。

**委員** 市道側溝蓋の隙間が原因の事故で、現場となった側溝は事前に地元から危険箇所としての通報や修繕の要望はなかったのか。

### 新たな産業団地の建築制限などを規定

#### 環境建設委員会

**委員** 今回の地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の改正で、樺沢産業団地地区整備計画区域に建築制限が設けられているが、制限の内容は他の産業団地と比べてどうなのか。

**建築指導課長** 他の産業団地とは用途地域により違いがあるが、地区整備計画区域は用途制限が準工業地域と同程度に該当するものである。具体的な制限内容などは、都市計画の決定に基づいたものである。

**委員** 改正案の中で、法人や個人への罰則適用の免責規定が削除されているが、これまでの免責に関する規定は無くなるのか。

**建築指導課長** 判例などにより、免責規定はこれまでどおり適用されることになる。

**委員** 市道側溝蓋の隙間が原因の事故で、現場となった側溝は事前に地元から危険箇所としての通報や修繕の要望はなかったのか。



▲建築制限が設けられる新産業団地 (右下は反田橋)

**道路維持課長** 地元からの通報や要望はなかった。定期パトロールや市職員による日常的な目視確認などを行っているが、発見することができなかった。

**委員** 市道側溝蓋に15cmの隙間が生じてしまった原因は何か。

**道路維持課長** 当該箇所は緩みやすい構造であったため、経年で少しずつズレが生じたものと思われる。

**委員** 今回のような事故はこれまで何件あるのか。

**道路維持課長** 平成25年度は3件で、21年度から5力年の累計は21件である。

## はながたベニちゃん の 教えて! 議会用語



Q 採決ってなんだベニ?

A 議長が出席議員に議案の賛否の意思表示を求め、集計することだよ。採決の方法は、起立によるものと投票によるもの、簡易採決の3つがあって、委員会で賛否が分かれたときなどは起立や投票によって採決が行われるよ。山形市議会では、議会報や市議会ウェブサイト各議員の賛否を公表しているよ。



Q 討論ってなんだベニ?

A 採決の前に、議員が自身や会派の意見を代表して賛成か反対かの意見を表明することだよ。まだ賛否が決まっていない議員や意見の異なる議員に対し、自分たちの意見に賛同させようとしたり、市民に賛否の理由を明らかにするために行っているよ。6月定例会では公契約条例の設定についての議案で2人の議員が反対討論を行ったよ。



Q 意見陳述ってなんだベニ?

A 請願や陳情を提出した方が、常任委員会で意見や要望を述べるんだよ。山形市では事前に申し出が必要で、所管する常任委員長の許可を受けて、1件につきおおむね5分程度の意見陳述が行えるよ。6月定例会の厚生委員会では、手話言語法(仮称)制定を求める請願において、聴覚障がい者団体の方が手話通訳者を介して意見陳述を行ったよ。

## 人事案件

### 広域環境事務組合議会 議員に7人の議員が当選

山形広域環境事務組合議会議員の任期が7月9日で満了することに伴い、選挙を行った結果、次の7人の議員が当選しました。

浅野弥史、菊地健太郎、川口充律、渡辺元、後藤誠一、今野誠一、斎藤淳一

### 固定資産評価員の選任に 同意

固定資産評価員に、平山和弘氏（前資産税課長）に代わり、志藤聡氏（現資産税課長）を選任することに、全会一致で同意しました。

### 情報公開・個人情報保護 審査会委員の選任に同意

情報公開・個人情報保護審査会委員のうち、5人の任期が6月30日で満了することに伴い、次の方の選任を全会一致で同意しました。

井上 弓子氏（城北町）  
熊谷 誠氏（宮町）  
今野 健一氏（あかねヶ丘）  
佐多 和子氏（東青田）  
諸橋 哲郎氏（小白川町）

## 農業委員の推薦を決定

農業委員の任期が7月19日で満了となることに伴い、議会推薦として、次の4人を推薦することに全会一致で決定しました。

原田 義博氏（元木）  
新関さとみ氏（古館）  
深瀬 俊男氏（五十鈴）  
遠藤 紀江氏（大森）

## 意見書（要旨）

6月定例会で可決された意見書は3件です。いずれも関係機関に送付しました。

### 手話言語法（仮称）制定 を求める意見書

手話とは、日本語を音声ではなく手や指、体などの動きや顔の表情を使う独自の語彙や文法体系をもつ言語である。改正障害者基本法では「全て障害者は、可能な限り言語（手話を含む）その他の意思疎通のための手段についての選択の機会が確保される」と定められた。

よって、国においては、次の事項において早期に講ずるよう、強く要望する。  
手話が音声言語と対等な言

## 9月定例会の 日程（予定）

9月4日（木）  
～26日（金）

日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

☎023(642)8404

語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした手話言語法（仮称）を制定すること。

### 要支援者への予防給付を市 町村事業へ移行するなどの 改正に反対する意見書

要支援者を介護保険制度の給付対象からはずし、市町村の支援事業に委ねるとの提案は、介護保険制度の理念を壊しかねない制度変更である。

また、一定以上所得者の利用負担の2割への引き上げは、利用の抑制によって重度化が速まり、保険財政の負担を増大させるものと危惧される。

予防給付は、介護の重度化を防ぐ上で重要な役割を担う介護保険制度の根幹をなすものであり、全ての高齢者が等しくサービスの提供を受けるべきものである。

よって、介護保険からの要支援外しと一定以上所得者の利用負担の2割への引き上げに強く反対し、国においては、全ての高齢者が等しくサービスの提供を受けることができ、介護保険制度を維持するよう強く要望する。

### 労働者保護ルール改悪反 対を求める意見書

安定的な雇用と公正な処遇の下で安心して働くことができる環境を整備することが、日本経済・社会の持続的な成長のために必要である。

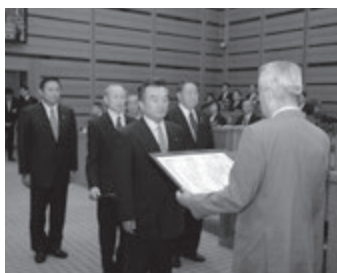
## 表彰状の伝達

6月定例会開会日に、全市議会議長会から表彰を受けた次の議員に対して、議長から表彰状が伝達されました。

【議員30年以上在職】  
尾形 源一 議員  
【議員15年以上在職】  
斎藤 武弘 議員  
今野 誠一 議員  
須貝 太郎 議員  
後藤 誠一 議員  
長谷川 幸司 議員



▲表彰者を代表してあいさつする尾形議員



▲表彰状の伝達を受ける5人の議員

請願・陳情

6月定例会で審議された請願は、新たに提出された2件と継続中の3件です。陳情は、新たに提出された2件を配付、継続中の2件を審査しました。各委員会での審査結果は以下の通りです。

(※印は請願者による意見陳述が行われたものです。)

請願	件名	提出者	紹介議員	所管委員会	審査結果
第1号	継続	要支援者への予防給付を市町村事業へ移行するなどの改正に反対することについて 公益社団法人認知症の人と家族の会山形県支部 世話人代表 山名康子	高橋公夫 阿部喜之助	厚生	不採択
第5号	継続	山形県受動喫煙防止条例の制定を求めることについて NPO法人山形県喫煙問題研究会 会長 川合厚子	小野 仁 遠藤吉久 伊藤香織 今野誠一	厚生	継続審査
第7号	継続	労働者保護ルール改悪反対を求めることについて 連合山形地域協議会 議長 渡辺祐二	今野誠一 佐藤秀明 武田	産業文教	不採択
第8号	新規※	手話言語法制定を求めることについて 山形県聴覚障害者協会 会長 小野善邦	川口充律 武田新世 阿曾隆史 浅野弥史 斎藤淳一	厚生	採 択
第9号	新規	「農政改革」を見直し、食料自給率の向上を最優先した農政を求めることについて 山形地方農民連 会長 吉田吉弘	今野誠一	産業文教	継続審査
第10号(25)	継続	(仮称)「山形市公契約条例」について 一般社団法人山形県ビルメンテナンス協会 会長 黒田美喜男 ほか1人		総 務	不採択
第1号	継続	「山形市公契約条例」について 公契約条例制定をすすめる会 代表 佐藤 弘		総 務	採 択
第2号	新規	地方自治体における政党機関紙「しんぶん赤旗」の勧誘・配布・販売について自治体独自の実態調査及び是正を求めることについて 行橋市議会議員 小坪慎也		総 務	配付のみ
第3号	新規	地方自治体における政党機関紙「しんぶん赤旗」の勧誘・配布・販売について実態調査を要請する決議を求めることについて 行橋市議会議員 小坪慎也		総 務	配付のみ

●議決の結果は、16ページ「議案の賛否一覧表」をご覧ください。

しかし、政府内に設置された一部の会議体では、労働者を保護するルールの後退が懸念される議論がなされている。また、労働者保護ルールそのものに留まらず、労働政策に係る基本方針の策定のあり方にも及んでいる。雇用・労働政策は、ILOの三者構成原則に基づき労働政策審議会において議論すべきであり、国際標準から逸脱したものと

言わざるを得ない。よって、こうした現状を鑑み、次の項目について強く要望する。

- 1 限定正社員制度の普及、長時間労働を誘発するおそれのあるホワイトカラー・イグゼンプションの導入などは行わないこと。
- 2 派遣労働者のより安定した直接雇用への誘導と処遇改善に向けた法改正を行うこと。
- 3 雇用・労働政策に係る議論は、労働政策審議会で行うこと。

会議日誌

2日	総務委員会				
19日	厚生委員会				
25日	議会運営委員会、総務・厚生・産業文教・環境建設委員会				
11日	議会運営委員会				
25日	議会報委員会、総務・厚生・産業文教・環境建設委員会				
2日	議会報委員				
1日	議会改革検討委員会、厚生委員会				
2日	議会報委員				
5日	議会運営委員会				
12日	6月定例会開会 本会議、厚生委員会、議会運営委員会、議会報委員会				
17日	本会議(一般質問)				
18日	本会議(一般質問)				
19日	予算委員会、厚生委員				
20日	総務・厚生・産業文教・環境建設分科会				
23日	総務・厚生・産業文教・環境建設委員会				
24日	産業文教委員会				
4日	議会報委員会				
27日	本会議、総務委員会、議会運営委員会、議会報委員会				
26日	議会運営委員会				
25日	環境建設委員会、予算委員会、全員協議会、総務委員会、厚生委員				

市政トピックス

山形市公契約条例案  
賛成15人・反対17人 賛成少数で否決

労働者の適正な労働環境を確保することで、公共工事や公共サービスの質の向上を図り、誰もが安心して暮らすことができる地域社会の実現に向けて、平成25年9月定例会に公契約条例案が上程されました。

説明の機会が少なく業界団体の理解が十分に得られていないことや、内容のより慎重な審査が必要であるとして、これまで継続して議論が行われてきました。

今定例会の本会議で採決した結果、2人の退席がある中、賛成15人、反対17人により条例の設定は否決されました。

市長提出の議案が否決されるのは昭和52年12月定例会以来となります。

～みんなで実現する夢ビジョン～  
シンボルプロジェクト

(総務1班)



亀岡市では、第4次亀岡市総合計画～夢ビジョン～を象徴する事業として、シンボルプロジェクトに取り組んでいます。これは、市民・団体・事業者・行政が同じスタートラインに立ち、「誰が、どこで、何をすべきか」をみんなで考え、夢や希望を持って、一緒にまちづくりに取り組んでいくものです。現在は、「自然・文化継承」、「住み心地向上」、「にぎわい創出」の3つのプロジェクトに取り組んでおり、これまでの取り組みの経過や、事業を推進する上での課題などについて視察しました。

健康立市宣言 健康マイレージ制度を導入

(厚生1班)



由布市では、平成25年3月24日に健康立市を宣言しました。健康に対する意識の高揚、元気に生まれ育った地域で生活、既存健康施設等の利用促進、心身ともに健康な「ゆふっ子」づくり事業の4つを柱に事業に取り組んでいます。特に、健康マイレージ制度では、市民が健康づくり事業やイベントに参加した場合にマイレージポイントを付与するなど、健康に対する意識の高揚を目指しています。これまでの取り組みの経過や課題などについて視察しました。

委員会名	日程	調査地	調査項目
総務委員会 (1班)	5月20日(火) ～22日(木)	京都府長岡京市	地域公共交通ビジョンについて
		京都府亀岡市	夢ビジョン シンボルプロジェクトについて
		兵庫県西宮市	補助金改善評価委員会の取り組みについて
厚生委員会 (1班)	5月27日(火) ～29日(木)	大分県由布市	健康立市を目指した取り組みについて
		大分県大分市	高齢者支援(高齢者ファミリーサポート事業)について
		大分県杵築市	介護予防事業について
産業文教委員会 (1班)	5月20日(火) ～22日(木)	佐賀県鳥栖市	鳥栖スタジアムの運営について
		熊本県	くまモンを活用したブランド戦略について
		福岡県久留米市	第2期久留米市教育改革プランについて
環境建設委員会 (1班)	5月21日(水) ～23日(金)	東京都品川区	橋梁及び公園施設の長寿命化について
		長崎県長崎市	長崎市上下水道事業マスタープランについて
		長崎県諫早市	ごみ減量・リサイクル推進の取り組みについて

本市議会では、先進的な施策を実施する他の自治体などへの視察を行っています。視察の成果は、委員会審査の中で、本市の抱える課題解決や、市への提言に生かされます。今年度実施した委員会視察の内容を、今号と次号の2回にわたりお知らせします。

委員会視察報告

駅の隣にあるサッカースタジアム

(産業文教1班)



鳥栖スタジアムは鳥栖駅から徒歩3分の場所にある球技専用スタジアムで、鳥栖市が管理運営しています。スタンドは約25,000人を収容できる2層3階建て構造で、近隣には約1,000台の無料駐車場を備えています。Jリーグサガン鳥栖のホームスタジアムとして、年間約12万人の来場があるほか、ラグビーや文化イベントなど多目的に使用され、スポーツ文化の拠点施設となっています。スタジアムの運営、混雑時や騒音への対応、天然芝の維持管理などについて視察しました。

資源物ストックハウスを設置  
～リサイクルの推進でごみを減量～

(環境建設1班)



諫早市では、地球温暖化防止に向けた取り組みや、ごみの減量化・リサイクル推進に向けたさまざまな取り組みを行っています。特徴的な施策としては、資源物の推進を図るため、家庭から出る紙類(新聞、雑誌・雑がみ、段ボール)を、転居や家庭の事情などで資源物を長期間保管することが困難な場合に、市民がいつでも持ち込める「資源物ストックハウス」を市内20カ所に設置し回収しており、ごみの減量化やごみの発生抑制、資源物のリサイクル推進などについて、積極的に取り組んでいました。

## 市議会報の愛称を募集しています！

山形市議会では、市民の皆さまに議会や市政に関する情報をお届けするため、定期的に議会広報誌『やまがた市議会報』を発行しています。

このたび、市民の皆さまにより身近に親しみと関心を持っていただける議会報へのリニューアルの一環として、新たに愛称を募集することとなりました。たくさんのご応募をお待ちしています！

### ○応募方法

応募用紙に住所、氏名(ふりがな)、年齢、連絡先、愛称(ふりがな)、愛称の説明を記入し、議会事務局議事課へ郵送、FAXまたは電子メール(giji@city.yamagata-yamagata.lg.jp)にて提出してください。

### ○応募期間 8月29日(金)必着

### ○タイトルのコンセプト

開かれた議会、山形市らしさ、親しみやすい議会を表現

### ○発表

タイトルの選定結果は9月中旬に市議会ウェブサイトに掲載予定です。

※採用された方の中から抽選で1名に記念品を贈呈します。  
※応募に関する詳細や応募用紙のダウンロードは市議会ウェブサイトをご覧ください。

問い合わせ先 議会報委員会・議会事務局議事課  
☎642-8404 FAX641-9160

### タイトルのイメージ

やまがた市議会報  
京都の未来

山形市議会報  
ギカイのトビラ

## 見てみよう！山形市議会

山形市議会では、より開かれた議会を目指し、年4回開かれる定例会(通常は3月、6月、9月、12月)の本会議、常任委員会、予算(決算)委員会、全員協議会を一般に公開しています。

新しい制度や予算など、市民の生活に直結する多くの議案が審議・採決される市議会の様子をぜひご覧ください。

### ○傍聴席で直接見てみよう

市議会ウェブサイトや広報やまがたなどで議会日程をご確認の上、当日お越しいただいて受付で住所・氏名を記入するだけで、気軽に議会を傍聴することができます。

傍聴席は、本会議が63席(車椅子用スペース2台分有)、委員会が各5席となっています。なお、傍聴希望者が多数の場合は抽選となる場合があります。



### ○インターネットで見てみよう

傍聴できない場合でも、本会議、予算(決算)委員会、全員協議会をご自宅のパソコンなどでご覧いただくことができます。

インターネットが利用できる環境であれば、生中継のほか、過去の議会の様子をいつでも映像でご覧いただけます。

インターネット中継は、山形市議会ウェブサイトから。



## みみより情報

### 山形市 第28回山形市食肉まつり

とき 9月7日(日) 午前10時から午後2時  
ところ 山形ビッグウィング  
内容 山形市内産山形牛の野外バーベキュー、肉の即売会、抽選会などのイベントがあります。  
問い合わせ先 山形市農政課 ☎641-1212

### 山辺町 マチイチ☆ナイトスポット「くう飲むあそ部フェスタ」

とき 9月6日(土) 午後3時から  
ところ 本町通り(山辺町ふるさと資料館前)  
内容 本町通りを会場に食って飲んで遊べるイベントです。  
問い合わせ先 事務局 ☎664-5620

### 上市市 第44回かみのやま温泉全国かかし祭

とき 9月13日(土)~23日(火・祝)  
ところ 上市市民公園(上市市役所東側)  
内容 昔ながらのかかしのほか、世相を反映したものやスポーツ選手などのかかしが会場に並びます。  
問い合わせ先 上市市観光物産協会 ☎672-0839

### 中山町 元祖芋煮会in中山

とき 9月13日(土) 午前10時30分から  
ところ 中山町長崎 最上川中山緑地(河川公園)  
内容 グラウンド・ゴルフのホールインワンゲーム、鮎のつかみ取り、日本三大芋煮の振る舞いなどがあります。  
問い合わせ先 同実行委員会事務局 ☎662-2114

